# 2025 シーズン安全報告書

2026 年 6 月

奥只見観光株式会社

# 利用者の皆様へ

当社の索道事業につきましては、日頃よりのご利用とご理解を賜り、誠にありがとうございます。

当社は、経営理念の第一に安全の確保を掲げ、法令の遵守とともに安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表するものです。

皆様からのご意見、ご感想を頂戴し、輸送の安全確保により一層努めてまいる所存であります。今後とも、当スキー場のご利用を社員一同心よりお待ちいたしております。

2026 年 6 月

奥 只 見 観 光 株 式 会 社
代表取締役社長　藤原　徹也

## １．索道名

・奥只見丸山第１ペアリフトＡ．Ｂ線
・奥只見丸山第２ペアリフトＡ．Ｂ線
・奥只見丸山山頂ペアリフト

## 2．安全方針と安全重点施策

### 〔安全方針〕

当社は**「お客様の安全を最優先に旅客輸送サービスを提供していく」**ことを基本理念とし、下記の安全方針を定めます。

**１．安全の意識と行動**
社員の安全意識を高め、お客様の安全を第一に考え、行動します。

**２．法令等遵守**
お客様からの信頼を得るため、安全に関わる法令や規則を遵守します。

**３．継続的な改善**
お客様に安心して楽しんで頂くように、安全に関わる最善の策を常に追求し持続的に改善します。

### 〔安全重点施策〕

１．施設・設備の毎日の点検を習慣とし、不具合事象へは迅速に対策を講じる。

２．社員の健康管理、職場の衛生管理を徹底するとともに感染症拡大防止の索を講じる。

３．安全運行に関わる社員間におけるコミュニケーション・情報の共有を確実に行い、法令の改正には迅速かつ確実に対応していく。

４．安全への取り組みと技術を過去から学び、明日の若手へ継承していく。

５．「気づき」の能力を高め、ヒヤリ・ハット事象の展開と蓄積を行い社員のキャリアアップを持続していく。

## ３．事故等の発生状況とその再発防止措置

(1)　索道運転事故（索道人身障害事故）

2025 年 4 月から 2026 年 3 月までの索道運転事故（索道人身障害事故）は発生しておりません。

(2)　災害（地震や暴風雪、豪雪など）

2025 シーズンの暴風雪による運行停止がありました。

なお、異常気象時による安全確保の為、営業開始時刻の順延・運行中断がありました。

(3)　インシデント（事故の兆候）

2025 シーズンのインシデントは発生しておりません。

(4)　行政指導等

北陸信越運輸局その他機関からの行政指導はありません。

## ４．輸送の安全確保のための取組み

(1)　人材教育

当社では、シーズン営業開始前に輸送の安全確保や皆様の安全に役立つよう、索道係員を対象に運転取扱い並びに緊急時の対応について安全教育をシーズン中 2 回実施しました。

(2)　緊急時対応訓練

経営トップ、安全統括管理者、索道技術管理者の立会いのもと、索道係員、パトロール隊員による合同救助訓練をシーズン中 2 回実施しました。

入場者安全教育

救助訓練

(3)　安全の為の投資と支出

安全の維持・向上のため、長期設備補修計画に基づき、計画的に設備の更新、補修に努めています。さらに整備基準による定期検査及び始業点検を行い施設の維持管理に努めています。

＜2025 年度の主要機器・設備の更新＞

・第 1 ペアリフト A 線保安通信ケーブル更新
・第 2 ペアリフト山頂監視小屋更新
・第 1・第 2 キュービクル高圧受変電設備更新

＜2025 年度の主要機器・設備の補修＞

・山頂ペアリフト常用非常ブレーキ及び制動機油圧ユニットオーバーホール
・山頂ペアリフト・第 2 ペアリフト B 線搬器握索器分解点検組み立て整備

## ５．利用者の皆さまの連携とお願い

(1) 当社では、皆様からお寄せいただいた声を真摯に受け止め、より安全で信頼される索道事業の推進のために役立ててまいります。

(2) リフト乗車時の注意事項

【乗車時】

① リフト利用に不安な方は、係員にお申し出下さい。
②「乗車位置」でスキー・ボードを正しく前に向けて待機して下さい。
③ 乗れなかった場合は直ぐにリフトから離れて下さい。
④ ストック等がとなりの人の迷惑にならないように注意して下さい。
⑤ リュック等はひざにのせ、衣類等のひもが引っ掛からないように注意して下さい。
⑥ スノーボーダーの方は、流れ止めを付け、ハイバックをたたんでご乗車下さい。

【乗車中】

① 乗車中は搬器を揺らしたり、飛び降りたりしないで下さい。
② 乗車中は搬器の上でふざけたり、後ろを向いたりしないで下さい。
③ ストック等で柱などに触れないで下さい。

【降車時】

①「降り場」が近づいたら降りる準備をし、降りた後はまっすぐ進んで下さい。
② リフトから降りられなかったら、そのまま搬器に座っていて下さい。

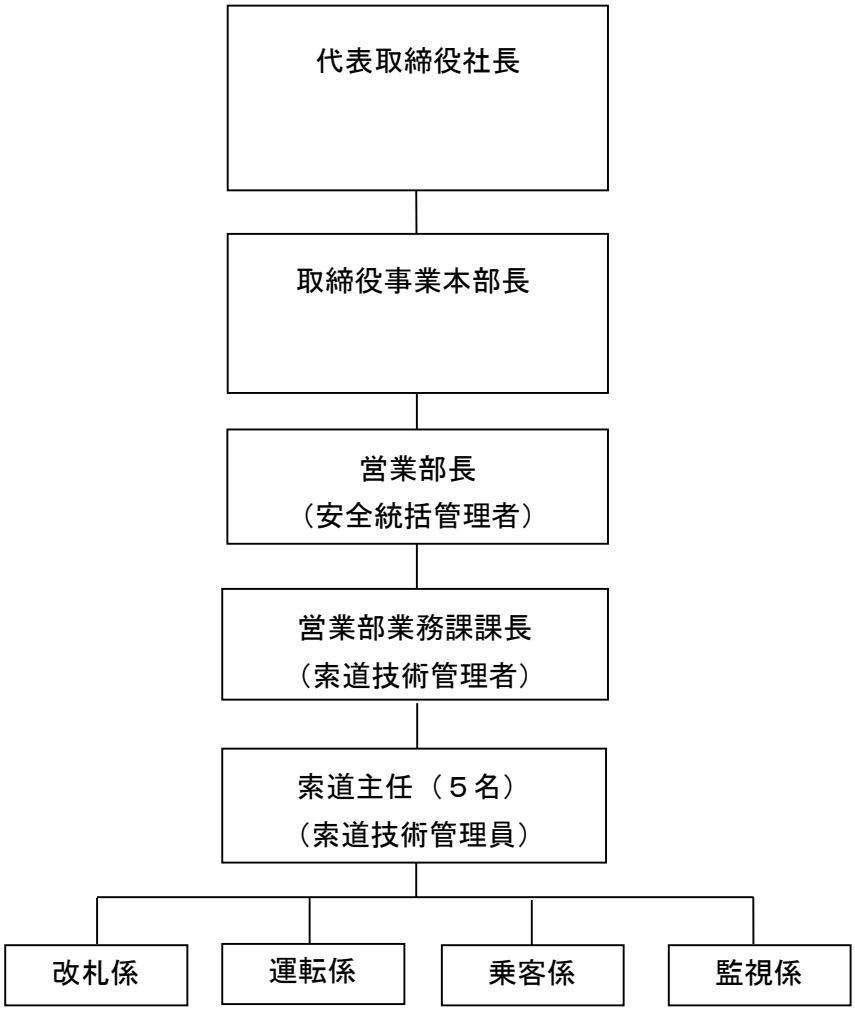
【その他】

① リフト係員の指示に従って下さい。
② 乗車の際は、係員にリフト乗車券を提示して下さい。
③ 不明な点がありましたら係員にお問い合わせ下さい。

以上の他にも、お客様にお守りいただきたい事項が各リフト乗り場に看板を設置しておりますのでご覧下さい。

## ６．当社の安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。




| | |
|---|---|
| 社　長 | 輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。 |
| 事業本部長 | 輸送の安全を確保するため、索道事業の実施及び管理の体制を整備するとともに、索道事業の実施及び管理の方法を定める。 |
| 安全統括管理者 | 索道事業の輸送の安全の確保に関する業務を統括する。 |
| 索道技術管理者 | 安全統括管理者の指揮の下、索道全般の運行の管理、索道施設の保守管理、その他の技術上及び係員教育等の事項に関する業務を管理する。 |
| 索道主任<br>（索道技術管理員） | 索道技術管理者の指揮の下、担当する索道の運行の管理、施設の保守管理、その他の技術上の事項に関する業務を管理する。 |

## ７．ご意見・お問合せ

安全報告書へのご感想、当社の安全への取り組みに対するご意見をお寄せ下さい。

〒946-0082
新潟県魚沼市湯之谷芋川字大鳥 1317-3
奥只見観光株式会社　　奥只見丸山スキー場
tel　025-795-2750　 fax　025-795-2244
E-mail　 info@okutadami.co.jp